

ぜんこうもくひょう
全校目標 『 **GROW UP!** 』 ~みんなとそだてるココカラの木

ココカラウィークニュース

だい かい
第1回テーマ「じぶんも ともだちも たいせつだ！」です。 (期間：7月12日～16日)

今年度から全校一斉に「ココカラウィーク」を設定し、心と身体に関する学習を様々な教科で取り組むことになりました。

今年度、ウィークテーマを考えてくれるのは保健室でお世話になっている養護教諭の先生方です。

第1回は、4月に文部科学省から通知のあった「命の安全教育」をベースに、誰もが性被害者にも加害者にもならないという視点でテーマ設定していただきました。とはいえ、小学部から高等部まで様々な年齢や発達段階の子どもたちが学ぶ本校では、それぞれに合った内容に置き換えて学習を行う必要があります。そこで、それぞれの段階にあったポイントを養護教諭の先生方に資料にまとめていただき、それをヒントにそれぞれの教科の先生方が創意工夫を凝らして授業を実施しました。

本号では、ウィークを含む1学期の小学部の実践について報告します。小学部の取り組みから見えたのは、直接的な「ココカラ学習」(性に関する学習)に取り組むには、その前段階としてADLなど基本的な日常の所作や自分の事は自分でできるように、日々取り組み続けること、また変化を恐れず新たな体験とそれを受け入れる経験の積み重ねの重要性でした。



小学部

1年生

学年活動・生活・図工・自立活動・道徳などで、「集団あそび」「ふれあいあそび」「泡あそび」「感触あそび」「ADL」など実施しました。どの学習も遊びをキーワードにすることで今後の長い学びのベースを作ります。また、自分のことを自分でできる力は、ココカラ学習だけでなく全ての学習の土台となる自信と生きる喜びにつながる大事な学習です。

2年生

自立活動・生活・音楽・図工・体育・道徳などで「身辺自立」「ルールのある遊び」「道具やおもちゃを一緒に使う遊び」「ともだちと協力して行う活動」「リラックスする体験」「ボディイメージを高める学習」「植物の栽培を通して命に触れる学習」など、本格的なココカラ学習に向かう為のベースになる学習を丁寧に実施しました。

3年生

日常生活指導・特別活動(ココカラウィーク)・道徳・生活・音楽などで、これまでに学び、習慣化していることについて、さらに場面を絞った学習を実施しました。例えば「着替えは更衣カーテンの中で」や「ことばづかい」「手洗いうがいの仕方」「手指消毒」「リラックス方法」などです。1年生から着実に取り組み、身に着けた土台があるからこそ積みあがるステップです。

4年生

生活・体育・道徳などで、「正しい手洗いの仕方」「プールでの更衣の仕方」「プライベートゾーン」の学習を実施しました。更衣カーテン内での着替えが定着してきたことで、さらに進めてプライベートゾーンの学習に取り組みました。「OOさんかわいい」「OOさん嫌い」など他者に興味や関心が広がり、特別な感情が育ち始める中で距離感や触ってはいけない場所があるということを学びました。

5年生

自立活動・生活・体育・道徳などで、宿泊学習やプール学習の取り組みと絡めた内容を中心に行いました。ADL室での「お風呂の入り方」の学習では、普段家族に手伝ってもらった機会のまだまだ多い年齢ですが、洗体や洗髪を通して自分の体を知り、大切に扱うことの第一歩となる活動です。またプール学習の更衣では「巻き巻きタオルの使い方」についても学習し、他人に裸を見せることも見ることもしてはいけないのだと改めて確認する良い機会となりました。

6年生

自立活動・道徳・体育・図工などで、日常生活の中での清潔学習の他に、修学旅行の取り組みとして「清潔」「マスクの重要性」なども学習しました。6年生という年齢からも、特に自他の体に関する扱いや距離感は大切です。また、修学旅行だけでなく、今後の社会生活では必須となるであろうマスクについても、どのように苦手と折り合いをつけ、他者と気持ちよく過ごせるか、社会性にもつながる重要で難しい課題に取り組みました。今後のココカラウィークでの学習や日常生活指導、ひいてはご家庭での更なる取り組みが重要となってきます。

学校ホームページに
カラー版あります！

